

いのちをくれてありがとう

大門小 宮山巧海

「ぼくは、おすし、やき肉、ポテトチップス
が大好きです。好きな物を食べると元気がで
ます。でも、食たくならぶ前までは、魚、
牛やぶた、野菜の大切ないのちでした。人
間は、いきものいのちをもらっています。
食べる物がなかつたら生きていくことができ
ません。だから、

「いただきます」

「ごちそうさまでした」

は、いきものありがとうの気持ちをこめてつ
たえる言葉です。自たくの庭で野菜を作っ
ています。

「おいしくなってね」

と野菜に話しかけながら水をあげるとおい
しい野菜ができました。野菜は、ぼくの
言葉が分かるみたいです。

「大切ないのちをくれて、ありがとうござい
ます。」

と感し、しながら、これからもすきをらいせ
ずに食べ物大切にしています。